

利用者各位

装置利用にかかる利用者情報及び取得データ等の取り扱いについて（当室利用ポリシー）

金属材料研究所 分析電顕室

当室管理の装置使用に際しては、利用者・課題・装置使用情報及び取得データについては原則として公開される事を前提としております。具体的な取り扱いは以下の通りとします。

項目	内容	公開時期※	公開方法	備考
利用者情報	利用者の所属・氏名・職種等・実際に取得データを必要とする者の情報（申請者以外にデータを提供する場合）	申請時	当室 WEB サイト・他	装置利用者が学生の場合は氏名を公開しないことを選択可（研究代表者の場合を除く）。
課題情報	研究課題名・研究の概要・支払い財源（外部資金の場合）	申請時	当室 WEB サイト・他	
実験情報	実験内容・試料名	実験実施時	予約サイト・他	利用予約時に登録される実験・試料の概要。詳細情報は不要。
取得データ	実際に研究に使用したデータのみ（今後範囲が拡大される可能性があります。）	課題終了時～	学会発表・投稿論文・卒論修論等	技術支援を利用した場合は事後報告必須 利用者本人が実験操作を行った場合は任意

※利用者情報・課題情報・利用情報については利用年度末まで公開時期を延長可（申請時に個別にご相談ください）

上記情報の公開は、国民の税金で整備された当施設の公平公正な利活用の推進と、当施設の使用実績調査・統計を目的とします。

外部資金を使用する場合

*外部資金を使用した利用においても、上記情報は原則公開となります。これらの全部・もしくは一部の非公開を希望される場合は、CINTS（東北大学ナノテク融合技術支援センター）の「非公開課題」としてお申し込みください。

*利用外部資金にかかる共同研究あるいは受託研究契約等において、本学側に何らかの義務が生じており、且つそれが上記の当室利用ポリシーと矛盾する場合、当室の利用申請を受理しない、もしくは事後的に取り消す場合があります。

本ポリシーは「22-3 東北大学金属材料研究所材料分析研究コア分析電顕室設備等使用内規」の範囲において適用され、また必要に応じて随時改訂されます。

（制定 2021/06/29）